

仙台ニューフィルハーモニー
第40回定期演奏会

指揮：下野竜也
Conductor/SHIMONO Tatsuya

チェロ独奏：原田哲男
Cello/HARADA Tetsuo
(仙台フィルハーモニー管弦楽団首席チェロ奏者)

Program

アントニン・ドヴォルジャーク
Antonín Dvořák(1841-1904)

スラヴ舞曲集 作品72より
Slawische Tänze op.72

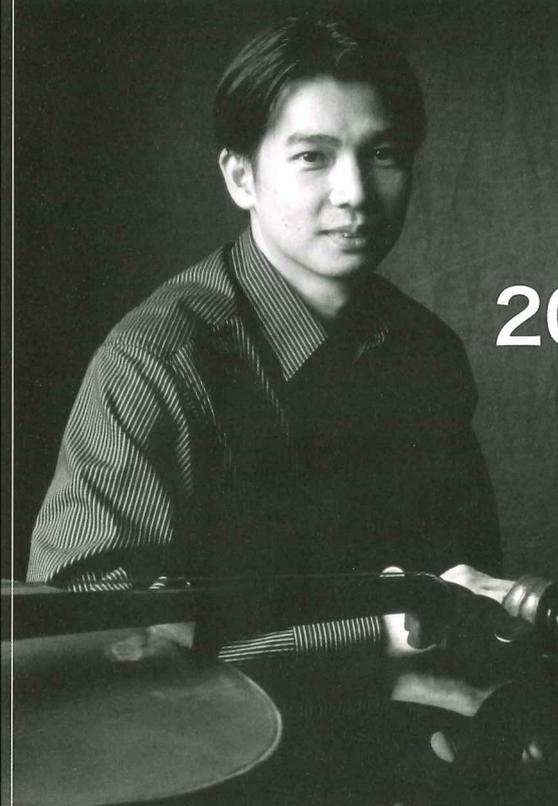
チェロ協奏曲 短調 作品104
Violoncello Konzert h-Moll op.104

交響曲第7番 二短調 作品70
Sinfonie Nr.7 d-Moll op.70



写真・©木之下 晃

Sendai New Philharmonic Orchestra 40th Subscription Concert



2004 10 30 sat.

18:00 開場
18:30 開演

宮城県民会館大ホール

一般 ¥1,000
高校生以下 ¥500

問合せ

仙台ニューフィルハーモニー事務局
Tel:022-234-0701 山路方
URL:www.sendainewphil.com

プレイガイド

宮城県民会館 (022-225-8641)
藤崎 (022-261-5111)
十字屋 (022-266-4321)
(株)ヤマハミュージック東北仙台店 (022-227-8513)
カワイミュージックショップ仙台 (022-221-4251)
(株)三立仙台本店 (022-265-6211)

主催

仙台ニューフィルハーモニー管弦楽団

助成

仙台市市民文化事業団

後援

宮城県・仙台市・宮城県教育委員会・仙台市教育委員会
(財)宮城県文化振興財団・河北新報社・朝日新聞仙台支局
毎日新聞仙台支局・読売新聞東北総局・産経新聞東北総局
仙台リビング新聞社・仙台放送局・TBC東北放送
仙台放送・三ツキテレビ・KHB東日本放送
Date fm・せんだいタウン情報・ラジオ3FM76.2

Profile



写真・©木之下 晃

指揮 下野 竜也

Conductor SHIMONO Tatsuya

1969年生まれ。1992年鹿児島大学教育学部音楽科卒業。1993年から1996年まで桐朋学園大学音楽学部附属指揮教室で学ぶ。1996年にはイタリア・シエナのキジアーナ音楽院でオーケストラ指揮のディプロマを取得。1997年から1999年まで大阪フィルハーモニー交響楽団指揮研究員を務めた。1999年文化庁派遣芸術家在外研修員に選ばれ、同年9月より1年間ウィーン国立音楽大学に留学、その後も2001年6月まで在籍。

2000年第12回東京国際音楽コンクール(指揮)に優勝(第1位)、あわせて斎藤秀雄賞を受賞。翌年(2001年)9月におこなわれた第47回ブザンソン国際指揮者コンクールでも見事優勝(第1位)を果たし一躍脚光をあびた。

2002年には出光音楽賞、渡邊暁雄音楽基金音楽賞を受賞。デビュー CD 大栗裕作品集/大阪フィル(ナクソス・レーベル)は国内で驚異的なセールスを記録し、2003年にはワールド・リリースされた。2004年3月にはパドゥルー管弦楽団を指揮してパリ・デビューを果たした。

秋山和慶、黒岩英臣、石井調、広上淳一、堤俊作、チョン・ミュンフン、ユーリ・テミルカーノフ、レオポルド・ハーガー、湯浅勇治、エルヴィン・アツツェルの各氏に師事。国内主要オーケストラへの客演に加え、海外でもブラティスラヴァ放送響、ストラスブル・フィル(仏)、ボルドー管(仏)、カンヌ管(仏)、ブザンソン管(仏)、ウィーン室内管、パドゥルー管などに客演している。

チェロ独奏 原田 哲男

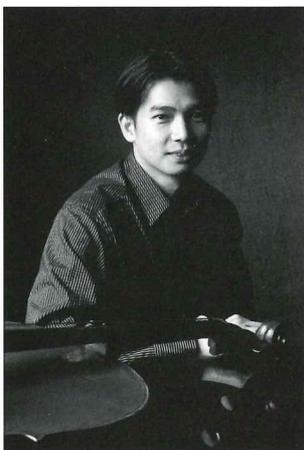
Cello HARADA Tetsuo

1970年生まれ。桐朋学園在学中の1990年に蓼科高原音楽祭奨励賞受賞。同大学卒業後、1994年から2年間ドイツのマインツ大学音楽学部で学ぶ。

1997年からは米国ダラスの南メソチスト大学より奨学金を得て、同大学アーティストディプロマコースに入学。同年夏、「チェロアンサンブル・サイトウ」のメンバーとして日本国内、ヘルシンキ及びサンクトペテルブルグの世界チェロコンGRESに出演。

1999年仙台フィルハーモニー管弦楽団首席チェロ奏者に就任。定期公演にソリストとしても出演している。第4回ビバホールチェロコンクール第3位。

2003年1月から仙台フィルメンバーによるセレーノ弦楽四重奏団としても活躍。松尾音楽助成受賞。また、原村室内楽セミナーにて「緑の風音楽賞」を受賞。第7回、第8回宮崎国際音楽祭、2004年サイトウキネンフェスティバル出演。森川諄一、木越洋、ユリウス・ベルガー、岩崎洸の各氏に師事。



仙台ニューフィルハーモニー

1981年9月、約20名の弦楽器奏者で創立された仙台ニューフィルハーモニーも23年目を迎えて着実に力をつけ、現団員約90名の成熟しつつあるオーケストラとして益々発展を続けている。

創立当時より、大きな目標の一つに「自力演奏を目指す」ということがあり、そのために、団員一人一人の努力は勿論、演奏指導、運営に携わってきた役員・係も含め、種々な困難に対処してきた。

現在では仙台市内はもとより、宮城県内からも力のある奏者の参加を求めながら編成の充実を目指した結果、ほぼ目標に近い団員数に達しつつある。また、ここ10年は優秀な客演指揮者の指導を受ける機会にも恵まれ、音楽への取り組み方も向上し、高い評価を受けるまでになった。

仙台ニューフィルハーモニーでは、現在、団員を募集しております。

募集パートは、Violin、Viola、Cello、です。問合せは、

- 仙台ニューフィルハーモニー事務局(山路方:022-234-0701)
- 仙台ニューフィルハーモニー HP(www.sendainewphil.com)